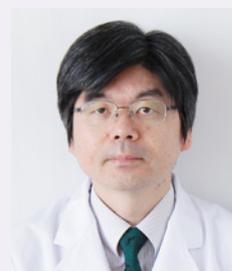


小児科

小児腫瘍科

TEL 022-717-7878(外来)



科長
笹原 洋二 特命教授



診療科WEB



外来担当医表



地域の先生方へ

新患日は月曜、水曜、木曜、金曜ですが、緊急性のある場合は新患曜日に関わらず当該診療グループへ遠慮なくご連絡ください。小児科・小児腫瘍科として広くご紹介を承っております。

診療内容

小児血液腫瘍、固形腫瘍、脳腫瘍、免疫不全症などを小児科各診療グループとともに診療しています。

①小児白血病・固形腫瘍・脳腫瘍の診断と治療：小児白血病や悪性リンパ腫などの血液腫瘍性疾患、神経芽腫や肝芽腫、腎芽腫などの固形腫瘍、脳腫瘍の診断と内科的治療を行っています。全国規模の治療グループスタディへの参加による治療成績向上を目指しています。難治性疾患に対しては造血幹細胞移植を併用した治療を行い、個別化医療センターを介したがんゲノム医療や分子標的療法の併用も行っています。②小児良性血液疾患：再生不良性貧血、先天性造血不全症と血小板減少症、溶血性貧血など、良性血液疾患の診断と治療を行っています。③原発性免疫不全症：原発性免疫不全症の診断と治療を広く行っています。特に複合免疫不全症とWiskott-Aldrich症候群は全国から相談が寄せられています。根治療法としてRIST(強度低減前処置による造血幹細胞移植)を施行し、長期的な生活の質(QOL)の向上を目指しています。④難治性ウイルス感染症：慢性活動性EBウイルス感染症、移植後リンパ増殖性疾患の診断と治療を行い、慢性活動性EBウイルス感染症の根治療法としてRISTを施行しています。

得意分野

当院は東北地区で唯一の小児がん拠点病院に指定されています。がんセンター内に小児腫瘍センターを組織化し、小児がん相談室やAYAルームを設け、セミクリーン域とプレイルームを設置して長期入院環境を整備しています。

小児がんの治療成績向上により、多くの患児が治る病気になっています。看護師・臨床心理士・MSW・院内学級教師・CLS(チャイルドライフスペシャリスト)の多職種スタッフによるサポートや復学支援、長期フォローアップ外来と造血幹細胞移植後フォローアップ外来を行っています。



主な対象疾患

小児血液腫瘍(白血病・悪性リンパ腫など)
小児固形腫瘍(神経芽腫、肝芽腫、腎芽腫、横紋筋肉腫、骨腫瘍、性腺腫瘍など)
小児脳腫瘍(髄芽腫、胚細胞性腫瘍など)
小児良性血液疾患(再生不良性貧血、先天性造血不全症、先天性血小板減少症など)
原発性免疫不全症(重症複合免疫不全症、Wiskott-Aldrich症候群、自己炎症性疾患など)
難治性ウイルス感染症(慢性活動性EBウイルス感染症など)

を、関連診療科と連携しながら診療致します。



病棟セミクリーン域個室